

人生の新たな門出に立つ



6 今年は209人が出席(町外の32人の出席者含む)※町内の対象者は243人。7 大谷翔平選手、市川友也選手から新成人へ向けたビデオメッセージが流されました。8 ビデオメッセージに見入る新成人たち。9 のど自慢大会でカラオケを熱唱。優勝者は「三日月(絢香)」を歌い、96点を出した木幡麗絵さん(10)。

1 町民憲章を朗読する西川周平さん、永井里穂さん。2 町歌を歌う新成人たち。3 新成人を代表し、答辞を述べた成人式実行委員長の野村奈々美さん。4 新成人へ記念品が贈られ、新成人代表で受け取った伊丹ひよりさん、石塚瑠人さん。5 久しぶりに再会した仲間同士で会話がはずむ。



大きな夢と目標に向かって頑張ってください!

式典の後は、成人式実行委員会主催の「新成人のど自慢大会」を開催。各地域から集まった15人の実行委員が、昨秋から準備を進めてきました。飛び入り参加を含む7組が出場し、ステージ上で「Real Face (KAT-TUN)」や「パンザイ(ウルフルズ)」など、それぞれの得意な歌を熱唱し、会場を盛り上げました。スーツや紋付袴、振り袖姿などで新たな門出を祝った新成人。20歳という人生の節目に立ち、責任ある大人としての第一歩を踏み出しました。

1月10日、「平成28年幕別町成人式」が百年記念ホールで行われ、平成7年4月2日(平成8年4月1日)に生まれた243人が大人の仲間入りをしました。晴れ着姿の新成人たちが会場に集合すると、懐かしい顔を見つけては写真を撮り合ったり、「久しぶり!」と再会を喜び合う声絶えませんでした。式典では飯田町長が「皆さんの若さあふれる情熱で、これからの人生を歩んでほしい」と激励。新成人を代表し、成人式実行委員長の野村奈々美さんが「夢と希望を持ち、決意を新たに、より一層の努力を重ねたい」と誓いました。今年、北海道日本ハムファイターズ幕別町応援大使の大谷翔平選手、市川友也選手からビデオメッセージが寄せられ、両選手が20歳の思い出を語り、「目標に向かって全力で頑張ってください」と新成人にエールを送りました。